

令和元年度

参加費
無料
定員
40名

第2回 民間技術説明会

開催日

2020年

2月6日 木

14:00～16:30 (13:45受付開始)

会場

中国地方整備局港湾空港部

広島市中区東白島町14-15

会議室

NTTクレド白島ビル13F

(「白島」電停より徒歩2分)



紹介技術

・セル型グラベルマット

・ネットバッファ工法

・D・Box工法

・TP工法

・小型貝殻ブロック貝藻くん

【ナカダ産業株式会社】

【前田工織株式会社】

【パシフィックコンサルタンツ株式会社】

【日本製鉄株式会社・日鉄防食株式会社】

【貝殻利用研究会 (JF全漁連、JF広島漁連)】

主催 中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所

共催 公益社団法人 土木学会 中国支部

土木学会継続教育 (CPD) プログラム認定番号: JSCE19-1581 [単位数: 2.4単位]

※CPDSプログラムにも認定されています。登録番号: 559273 [3ユニット]

希望者は申し込みの際、事前にお伝えください。

裏面に技術説明・説明会申込書があります。 →

お申込み方法

広島技調HPの「お問い合わせメール」、または、FAX(裏面: 申込用紙)でお申し込みください。

広島技調

検索

申込〆切:
1月31日 (金)

お問い合わせ

広島港湾空港技術調査事務所 調査課

〒734-0011

広島市南区宇品海岸3-10-28 庁舎4階

TEL 082-250-1902

FAX 082-250-1905

民間技術説明会とは？

中国地方の港湾工事、調査等で活用が期待される民間等で開発された新技術について、情報収集や発信の場として、毎年数回技術説明会を開催しており、企業や他省庁の方など多数ご参加いただいております。

本技術説明会は、土木学会の継続教育（CPD）プログラムならびに、全国土木施工管理技士会連合会のCPDSの学習プログラムに認定されておりますので、技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場としてもご利用いただけます。参加費無料でどなたでも参加して頂けますので、この機会にぜひご参加下さい。

なお、本技術説明会で紹介する新技術を随時募集していますので、詳細はHPをご覧ください。

技術概要

「セル型グラベルマット」

〔ナカダ産業株式会社〕

- ・本技術は土砂の吸出しや洗掘による構造物の不等沈下防止に利用できるマット材料である。
- ・高い透水性と柔軟性を併せ持ち、特殊な連係構造による安定性も有している。

「ネットバッファ工法」

〔前田工織株式会社〕

- ・繊維製網状の緩衝材をケーソン間目地部に挿入することで透過波力を約80%減衰することができる。
- ・外力を低減することで構造物としての長寿命化が図れ、陥没リスクの抑制が可能となった。

「D・Box工法」

〔パシフィックコンサルタンツ株式会社〕

従来、埋立地等のN値が1以下の軟弱地盤については、ダンプや、クレーン等の重機の走行は困難とされていた。

しかしこの工法を用いることにより、トラフィカビリティの改善・振動低減が可能となり、透水係数も砂以上ある事から、低コストでさらに工期も短縮できる浅層部の特殊土のうを用いた地盤改良技術である。

「TP工法」

〔日本製鉄株式会社・日鉄防食株式会社〕

既設の鋼管杭や鋼矢板、鋼管矢板をペトロラタム（石油系残渣）系防食剤で被覆し、その上にチタン薄板を保護カバーとして装着したペトロラタム被覆工法の一つである。

「小型貝殻ブロック貝藻くん」

〔貝殻利用研究会
（JF全漁連、JF広島漁連）〕

港湾・海岸施設に貝殻を用いて生き物がすみやすい場を付加することにより、生物の多様性や生産性の向上、水質浄化などの沿岸域環境を保全・再生・創出する技術である。

令和元年度 第2回民間技術説明会 FAX申込用紙

氏 名	住所 または 所属会社名	電話番号	CPDS希望者は ○をつけて ください